

氏名	元岡 展久 MOTOOKA Nobuhisa
所属 職名	人間文化創成科学研究科自然・応用科学系 准教授
学位	博士（工学）
専門分野	建築設計学
URL	http://www.eng.ocha.ac.jp/architecture/motookastudio/index.html
E-mail	motooka.nobuhisa@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

18世紀フランス建築史
建築教育
近代住宅論
建築設計理論
木質構法開発

History of Architecture in the 18th Century Fra
Education of Architecture
Modern Individual House Design
Architectural Design Theory
Wood Structure Design in Architecture

主要業績

建築作品『お茶の水女子大学新寮「小石川SCC」』基本計画、基本設計（元岡展久、河野泰治アトリエ 共同）

建築作品『お茶の水女子大学正門周辺環境整備』基本計画、基本設計（元岡展久、進藤圭介建築研究所 共同）

高橋節子, 元岡展久 『子どものための建築空間：進歩主義教育のための園舎の場合』, 日本建築学会大会学術講演梗概集. F-2, 建築歴史・意匠 2010, 649-650, 2010-07-20

研究内容 / Research Pursuits

「建築設計」に関する理論、手法、教育について研究をおこなっている。建築家が設計する際に描く様々な図面を分析し、これらと実際に建てられた建築物や、出版された理論等と比較することで、設計過程において空間を「描く」行為の意味を分析している。また、新しい木質の構法による空間のデザインについての研究も行っている。こうした「建築設計」についての研究成果を、教育に反映させると同時に、実際の建築物の設計においても実践している。

Theories of design, techniques of construction on architecture in are my current research themes. By comparing architectural theories and educational systems with concrete building works, I analyze the significance of "drawing" in the creation process of

■ 教育内容 / Educational Pursuits

学部教育：建築分野の学問は多岐にわたる。したがって建築に関する教育は、自らの研究分野のみならず、幅広い分野での講義ならびに実習が必要となる。2009年度より充実された2級建築士受験資格対応のカリキュラムが順調に進められている。「設計製図基礎」「建築一般構造」などの建築学関連授業では、幅広い領域をカバーするよう構造、計画、環境、意匠の体系にそった講義、演習をおこなった。「住居学概論」では、図面製図、住まい方調査などの実習を取り入れた授業をおこなった。また、人間・環境科学実験実習では、大手ゼネコンの技術研究所の協力のもとに、構造材料実験の内容を整備した。卒業論文指導：4名の学生の卒業論文指導をおこなった。修士論文指導：1名の学生の修士論文指導をおこなった。

UNDERGRADUATE EDUCATION For architectural education includes a large field of studies, lectures and practices of a wide domain are necessary. In the class of "Introduction to Housing", basic architectural and urban problems are lectured, including house

■ 研究計画

「建築設計」に関する理論、手法、教育についての研究は、いわば人々が建築をどのようにとらえ、何をもとに設計していたかという点を明らかにすることである。1)「建築の形態分析」では、建築家のデッサンや、実作品に現れた形態を調査比較し、建築家が空間を創造する際の思考や手法を解析する。2) 建築を専門にしない市民や子供たちを対象とした「住育」に関する国際比較調査から、「住育」教材開発を試みる。3) 近代の都市小住宅空間についての研究をおこない、その研究成果から具体的な住宅設計を実践し、社会への関わりを積極的に進める。現在、共同研究を行っているテーマ、ならびに共同研究、受託研究が可能なテーマとして、主として以下のものがあげられる。木造建築の構法開発（古材、間伐材を利用した住宅建設技術）ならびに、環境に配慮した木造住宅の設計 子供の「住育」の国際比較、ならびに子供の環境教育用教材開発 ユビキタス・コンピュータを応用した住宅の提案と設計 今後は、持続可能性をもった環境配慮型の住宅の研究を進めていきたい。

■ メッセージ

元岡研究室は、建築や都市の空間のデザインを専門とする研究室です。美しい空間とはどういう空間なのでしょう。建築にあらわれた「かたち」は、どんな意味を持っているのでしょうか。建築を設計する際に、何をどのように考え、どのようにデザインしていくべきなのでしょう。過去の建築から現代の建築にいたるまで、様々な作品を対象に実例を分析し、作品にある美の根拠を探っていきます。巨匠建築家の作品についても分析し、具体的な作品にあらわれた「かたち」から、その設計の思想や設計の手法を考察していきます。こうした研究の成果を、自らの建築やインテリアの設計へとつなげ、社会のなかで建築デザインを実践することを目指しています。